

学校通信



子安だより



発行日：令和4年11月30日
発行：横浜市立子安小学校
〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-36-1
TEL 045-421-0993
創立150周年キャラクター
【こやっこ150】

自分が好き 友だちが好き 学校が好き まちが好き



音楽の秋

校長 大島 宏二

朝晩の寒さが辛く感じられる季節になってきましたが、学校での子どもたちは元気いっぱい活動をしています。明日からは12月。師走です。

先日、神奈川区小学校児童音楽会が神奈川公会堂を会場にして3年ぶりに開催されました。まだ依然としてコロナ禍ではあるので、この音楽会に参加をどうかの判断は、各学校に委ねられる中での実施でした。ステージに上がる人数を制限し、マスクは着用しているとはいえ、練習時から大きな声を出して歌うことへの感染リスクを考えると、出場を見送る学校もありました。それでも本校では、180名余りの3年生全員が出演できることを大前提に出場することを希望し、学級ごとの出演の運びとなりました。コロナ禍前までのこの音楽会には、子安小は学年として出演し、5クラスの子もたちがステージにぎっしりと詰めて並んで2曲披露していたのを思い出します。今回は、密を避けるために学級ごとの出演となったので、1曲ずつの披露となりました。子どもたちにしてみると発表する曲数は減ったものの、出場に向けての練習が学級としての一体感を生み、公会堂のステージに立って歌う緊張感のある経験こそが貴重であったように感じます。また、せっかく練習してきた曲を区音楽会の1回だけの披露ではもったいないので、3年生の保護者の皆様に“校内音楽発表会”としてお披露目できたことも、参観の機会が減っている今だからこそ、より喜ばれたのではないかと考えています。学校としては、これまで2曲だったものが6曲の準備となり、音楽専科教諭が指導に費やす負担は3倍、学級担任は、経験の有る無しに関わらず全員が指揮者をする事になり、心の負担は計り知れなかったと思われます。それでも、練習を通して育んだ子どもたちとの信頼関係や貴重な経験は、今後生きるはずです。3年生の子どもたちと担任にとって、忘れられない思い出の1曲になったことでしょう。

また、本校では、9月より特別合唱クラブを復活させました。初回の早朝練習の場に行くと自己紹介をしていました。5・6年の子どもたちからは、「以前上のきょうだいが入っていて、楽しいと聞いていたから入りました。」「子安小の宝物は歌声と言われていたので、自分も参加してみたいと思いました。」など、2年間のブランクはあるものの、これまでの活動の積み重ねを感じる事ができ、学年や活動日を縮小しながら再開ができてよかったと思いました。今後は、12月の「神奈川区小学校音楽フェスティバル」に出演をし、1月の創立150周年を祝う会でも全校の前で同じ曲を披露します。それに加えて祝う会では、山田耕筰作曲による子安小の“まぼろしの校歌”も歌ってもらうことを考えています。

個別級 宿泊体験学習

11月1日(火)～2日(水)に、野島宿泊体験学習に出かけました。

1日目の八景島シーパラダイスでは、イルカのショーやタッチプールなど、海の生き物たちを見たり触れたりして、楽しみました。自分たちでお土産を買うこともできました。宿泊先の野島青少年研修センターでは、自分のランチョンマットを作ったり、夜のキャンドルファイヤーでゲームやダンスをして盛り上がりました。

2日目は、まず、はまぎんこども宇宙科学館へ行き、隕石や電磁波等の不思議について体験しました。次に向かった横浜市電保存館では、昔の電車の車両に実際に乗り込み、時代の移り変わりを体験したり、シミュレーターで運転したりしました。3年ぶりの宿泊学習となったので、初めての子が多かったですが、どの子も自分の役割をしっかりと果たし、協力しながら楽しく活動することができました。



3年 区児童音楽会



11月10日(木)、3年生は3年ぶりに開催された神奈川区児童音楽会に出場しました。音楽の時間にクラスごとに、本番に向けて一生懸命練習しました。練習を重ねるごとに、少しずつきれいな歌声が出せるようになり、子どもたちも自信をもって当日を迎えました。神奈川公会堂のステージで、午前と午後の部に分かれ、3クラスごとに演奏しました。ステージでの発表に、子どもたちは緊張しながらも、体育館とは違うホールの響きを楽しみながら、きれいな歌声を会場に響かせ、学年目標である“ハーモニー”を奏でることができました。また、他のクラスや学校の演奏を聴き、感動する姿も見られました。

4年 バレエの世界 鑑賞

11月11日(金)、4年生は関内ホールへバレエ鑑賞に行ってきました。本物の優れた文化芸術に接する機会の充実のため、4年生を対象に実施されている市教育委員会の事業で、応募した結果、当選したものです。

演目は、東京バレエ団による「ドン・キホーテの夢」でした。子どもたちは、「会話はしていないけど、話しているのが分かるようだった。」「つま先が痛くならないのかな。」「言葉がなくても、演技や表情だけで気持ちがわかるものなんだ。」「衣装が華やかで、ドン・キホーテの髪型がおもしろかった。」「私もバレエをやっているけど、桁違いのすごさだった。」など、様々な感想をもち、舞台芸術の迫力を実感していました。

鑑賞のあとは、とても気持ちよい秋晴れの下、JR関内駅前の大通公園でお弁当を食べて帰ってきました。



1年 野毛山動物園遠足

11月15日(火)が雨天のため延期になり、22日(火)に実施しました。子どもたちにとっては、待ちに待った遠足となりました。当日は秋晴れの下、活動することができました。

初めての電車移動でしたが、約束を守って、マナーよく過ごしていました。リーダーを中心に、素早く並んで人数確認をしたり、降りる駅を確かめたりする姿が見られました。

動物園の中では、班行動をしました。自分たちで決めたルートで園内を回り、動物を観察しました。実行委員を中心に決めた、「静かに行動・時間を守る・グループで仲よく」というめあてを意識して行動することができました。

1年生にとって入学後初めての、学年全体での校外学習でした。とてもよい思い出になりました。

キラキラスポーツ大会開催

11月3日(木)に、快晴の空の下、本校校庭で、150周年記念キラキラスポーツ大会が行われました。キラキラスポーツ大会は、土日に校庭や体育館を利用して活動するスポーツ団体の皆さんが、子どもたちに楽しく運動する機会を設けようと始めたもので、3年ぶり17回目の開催になりました。1年生から6年生までの119名の児童が参加して、10種類の競技と体力測定に挑戦しました。スリッパ飛ばしやキックターゲットなど、普段あまりしたことがない競技が多く、みんなで競ったり、お互いに応援したりして楽しみました。閉会式では、学年別に成績のよかった子どもたちが表彰され、嬉しそうでした。帰るころには、疲れてくたくたの子どもたちでしたが、どこかすっきりした顔をしていて、体を動かすことの楽しさを感じたようでした。

